

自悠席

取扱説明書 家庭用

エアーマッサージチェア

形名 AM-226



もくじ

安全上のご注意	1~4
各部のなまえとはたらき	5~6
特長	6
組み立てかた	7~8
マッサージの前に	9~10
効能・効果	12
マッサージのしかた	11~16
仕様	16
お手入れと保管	17
修理サービスと保証	18

- このたびは、自悠席をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり*物的損害の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
 分解禁止	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
 プラグを抜く	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

次の人は、必ず医師と相談の上使用すること

- 悪性腫瘍のある人 ●妊産婦や生理中の人 ●熱の高い人 ●急性疾患（疼痛性）のある人
- 骨粗しょう症の人 ●知覚障害の人 ●心臓に障害のある人（特にペースメーカーを使用している人） ●背骨に異常のある人や曲がっている人 ●貧血症の人 ●医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人 ●かつて治療を受けたところ又は疾患部へ使用する人 ●安静を必要とする人

体に異常がおこる場合があります。



相談する

動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼すること

感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。



強制

脚部をさげるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにすること
また、脚部の下に子供や動物がいないこと、及び物がいないことを確認すること

けがの原因になります。



強制

警告

浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと

故障・感電・火災・カビの原因になります。



禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解や修理・改造を行わないこと

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



分解・修理禁止

リクライニングするときは、うしろに人や物がいないことを確認すること

家財を傷めたり、けがの原因になります。



強制

電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと
また、幼児を近づけないこと

感電・けがをする恐れがあります。



禁止

リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足を挟まないようにすること
また、首/肩のもみ玉に身体が押されないようにすること

けがの原因になります。



強制

電源コードを傷めないこと

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないこと。

また、重い物を載せたり、特に移動中は挟み込んだりしないこと。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

子供に椅子の上で遊ばせないこと

けがや故障の原因になります。



禁止

交流100V以外では使用しないこと

火災・感電の原因となります。



禁止

注意

使用時間について使い始めのうちは15分以上使用しないこと
またポイントモードでの同一箇所へのご使用は5分以内にする

長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。



強制

使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには直ちに使用を中止し医師に相談すること



相談する

安全上の注意 (つづき)

⚠ 注意

停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと

再通電されたときに事故の原因になります。



プラグを抜く

ご使用後は電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜くこと

絶縁劣化による感電や漏電
火災の原因になることがあります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと

感電やショートして発火することがあります。



プラグを持って抜く

**お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと
また、濡れた手で抜き差ししないこと**

感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く

アースを確実に取り付けること

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
また、アースの取り付けは販売店にご相談下さい。



アースをつける

水平な場所で使用すること

故障や事故の原因になります。



強制

本機をご使用になりながら他の治療器と同時に使用しないこと



禁止

電源プラグにピンやゴミを付着させないこと

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

使用中は眠らないこと

無意識での使用は、けがや体調不良の原因になります。



禁止

治療目的以外には使用しないこと

故障や事故の原因になります。



禁止

転倒しやすい物や窓の近くに椅子を設置しないこと

家財を傷めたり、けがの原因になります。



禁止

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しないこと

火災・故障の原因になります。



禁止

⚠ 注意

背もたれ部、座部、脚部の間に枕などを置かないこと

リクライニングするときに挟み込まれ、故障の原因になります。



禁止

生地を無理に引張ったり刃物やとがった物で突きさしたりしないこと

けがや故障の原因になります。



禁止

リモコンコードに足を引っ掛けないように気をつけること

けがの原因になります。



強制

椅子を倒したり強い衝撃を与えないこと

けがや故障の原因になります。



禁止

ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤をかけないこと

感電・引火の原因になります。



禁止

食後すぐに使用しないこと

気分が悪くなることがあります。



禁止

背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らないこと

けがや故障の原因になります。



禁止

人や物を乗せて移動しないこと

けがや故障の原因になります。



禁止

木床や畳など傷つきやすい床面でのキャスター移動や引きずっての移動はしないこと

床面に傷がつきます。



禁止

頭部には使用しないこと

けがをすることがあります。



禁止

本体移動後は静かに設置すること

傷の原因になります。



強制

椅子には2人以上乗らないこと

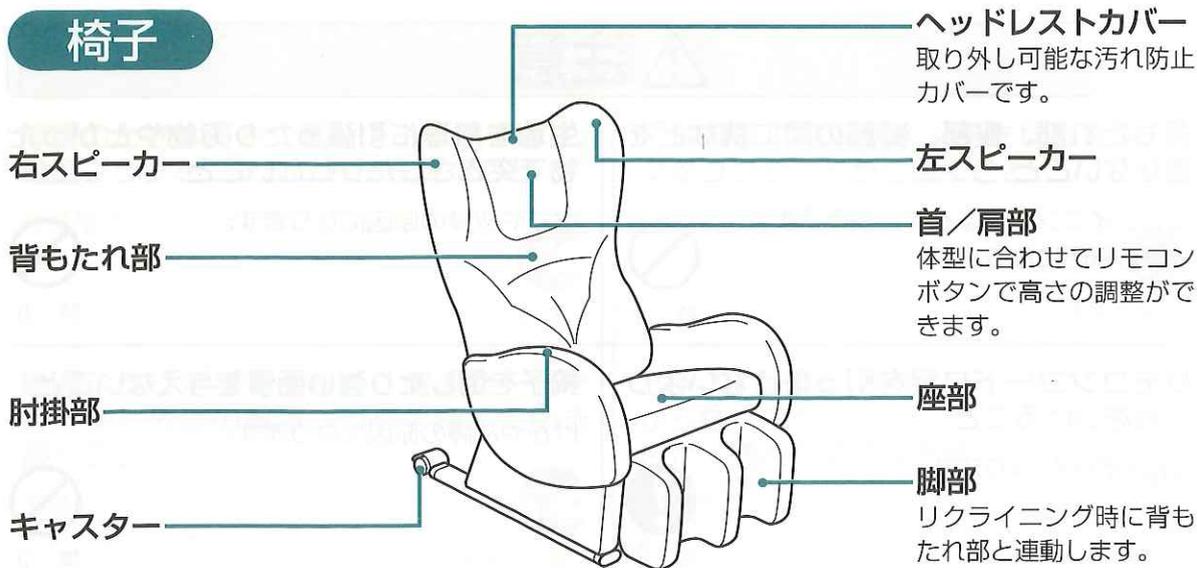
けがや故障の原因になります。



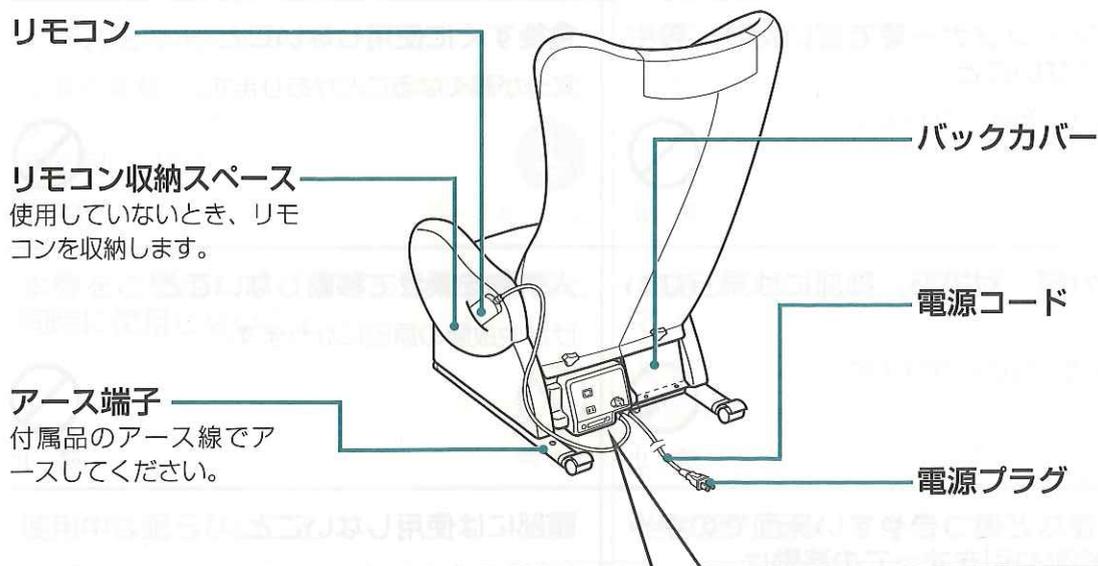
禁止

各部のなまえとはたらき

椅子



リモコン



バックパネル

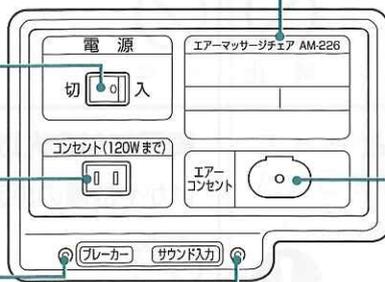
電源スイッチ

ご使用後は電源スイッチ
を「切」にしてください。

サービスコンセント



ブレーカーリセット
ボタン
(サービスコンセント用)



形名表示位置 (定格銘板)

エアークンセント

オプション(別売)の腕・脚用カフ
を接続します。出荷時はゴム栓が
されていますが、外してご使用く
ださい。腕・脚用カフを使用しな
いときは、ゴム栓を外さないでく
ださい。詳しくは腕・脚用カフの
取扱説明書をご参照ください。

スピーカー端子



リモコン

このマークの中の数字は掲載ページを示しています。

コース選択ボタン

「全身」「上半身」「下半身」「活動」「ゆったり」の5種類のコースが選べます。

11~12

強さボタン

「強」「弱」のエアーマッサージ強さが選べます。

パルスボタン

断続的にマッサージを行うことができ、「遅」「速」が選べます。（「活動」「ゆったり」コースでは操作できません）

13

位置調整ボタン

「首/肩」の位置が上下に移動できます。（位置調整中はマッサージ動作が中断されます）

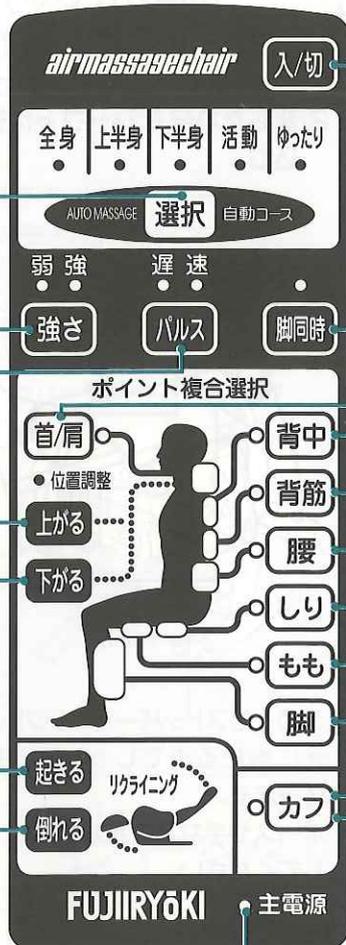
10

リクライニングボタン

背もたれ部と脚部の角度を同時に変更することができます。

- ・リクライニング中はマッサージ動作が中断されます。
- ・「起きる」を押すと補助のため背中のエアバッグが膨らみます。

10



リモコン入/切ボタン

エアーマッサージの入/切を行います。

脚同時ボタン

「脚」部を他の箇所と同時にマッサージすることができます。（カフ動作時は操作できません）

14

ポイント複合選択ボタン

「首/肩」「背中」「背筋」「腰」「しり」「もも」「脚」「カフ」の中でお好みのボタンによりポイントを複数、選択することができます。

15~16

カフボタン

オプション(別売)の腕・脚用カフを使用するときには使用します。（「脚同時」動作はできません）

主電源ランプ

電源スイッチを入れると点灯します。電源スイッチは椅子の後ろにあります。

特長

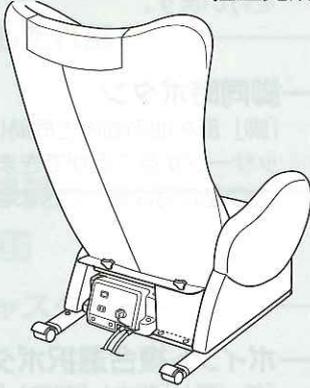
- 「首/肩」「背中」「背筋」「腰」「しり」「もも」「脚」部にエアバッグを配置し、面刺激によりリラックスしながら使用できるエアーマッサージ器です。
- ゆったりとしたノーマルマッサージと断続的に体を刺激するパルスマッサージの2種類のマッサージができます。
- 背もたれの角度をお好みに合わせて調整できます。（脚部と連動）
- 「首/肩」の位置を身長に合わせて調整できます。
- お手持ちのオーディオ機器につないで音楽を聴きながらマッサージができます。

組み立てかた

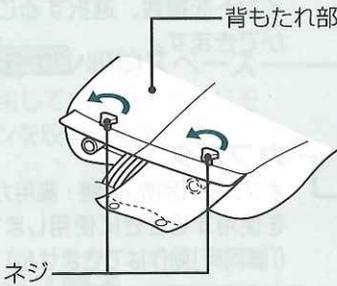
- 背もたれ部と座部を一度組み立てたら分解しないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜いて組み立ててください。

1 背もたれ部の取り付け

組立完成図

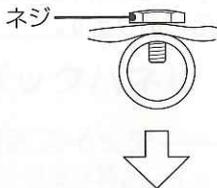


1. ネジ(左右2箇所)をゆるめる

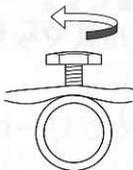


背もたれ部を下から見た図

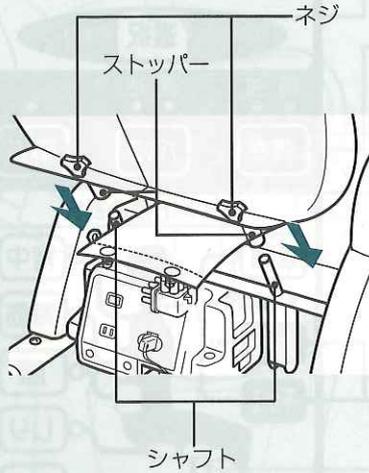
- ネジが締まった状態



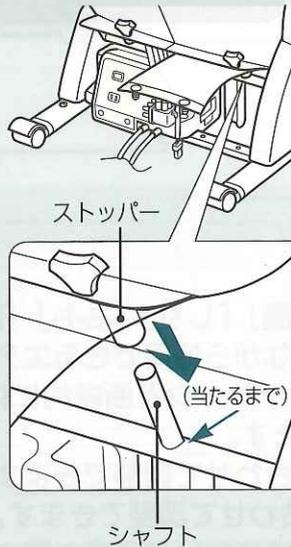
- ネジをゆるめた状態



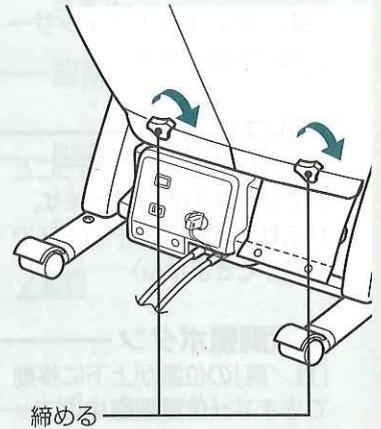
2. 背もたれ部をシャフトに差し込む



このときストッパーがシャフトの根元に当たるまでしっかりと差し込みます。
ホースや手などを挟まないようにしてください。



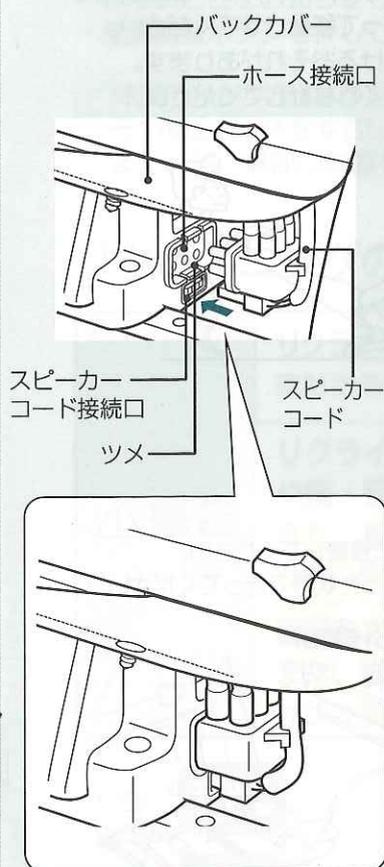
3. ネジ(左右2箇所)をしっかり締める



- 背もたれ部が抜けないことを確認してください。
- ネジは締めすぎると破損します。

2 ホースとスピーカーコードの接続

ホースとスピーカーコードを各々の接続口に接続する
このときホースとスピーカーコードが接続口のツメに確実にかかるように接続します。
確実に接続しないとエアアがもれる原因となります。

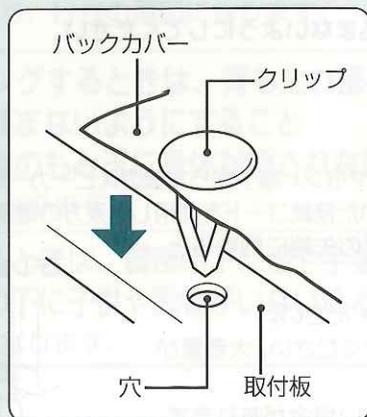
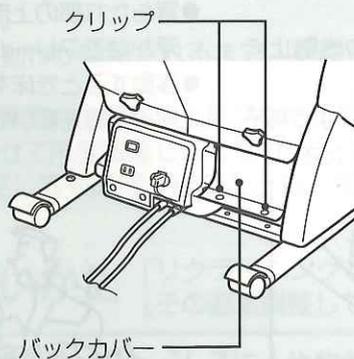


ホース及びスピーカーコードを接続する際、ホース及びスピーカーコードをねじったり、折り曲がらないようにしてください。

3 バックカバーの取り付け

バックカバーをクリップで固定する

バックカバーに付いているクリップ(左右2箇所)を取付板の穴に差し込み、バックカバーを固定します。
このときクリップを最後まで確実に差し込んでください。



アースを接続してはいけないところ

ガス管 爆発や引火の危険があります。

電話線や避雷針 落雷のとき危険です。

水道管 途中がプラスチックの場合はアースになりません。

アース線の取り付けかた

⚠ 注意

アースを確実に取り付けること

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

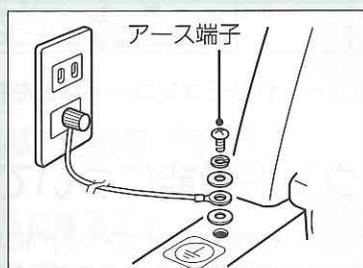
また、アースの取り付けは販売店にご相談下さい。



アースをつける

電源コンセントにアース端子がある場合

付属品のアース線をチェアのアース端子ネジと電源コンセントのアース端子に取り付けてください。



電源コンセントにアース端子がない場合

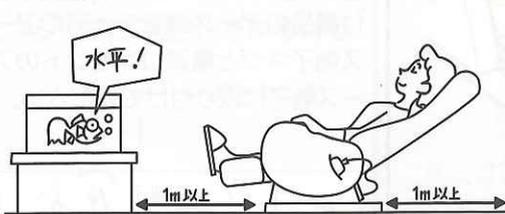
お買い上げの販売店・電気工事店に相談し、アース工事(第3種設置工事・有料)をしてください。

マッサージの前に

設置場所について

⚠️ 注意	
水平な場所で使用すること 故障や事故の原因になります。	転倒しやすい物や窓の近くに椅子を設置しないこと 家財を傷めたり、けがの原因になります。
 強制	 禁止

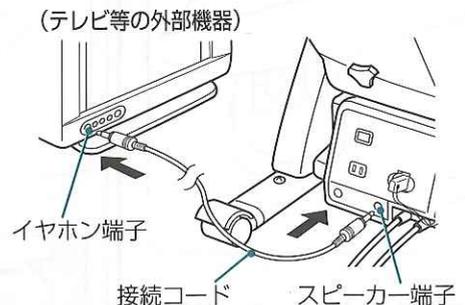
- 水平な場所に設置してください。
- 椅子の下にジュータンを敷くと床の傷つき防止になります。
- リクライニングしたとき壁や物にあたらないよう椅子本体の前後のスペースは1m以上確保してください。



電源コードやリモコンコードなどを挟み込まないようにしてください。

サウンド機能について

- オーディオ機器やテレビのヘッドホン（イヤホン）端子から本機のスピーカー端子に接続してください。（接続には市販のステレオミニプラグの付いた接続コードを使用し、双方の電源を切った状態で行ってください。）
 - ・電源が入ったままステレオミニプラグの先端に触れると、雑音が出ることがあります。
- 音量の調整は接続した外部機器で行ってください。（外部機器の出力端子からは入力しないでください。大音量が発生し故障の原因となります。）
 - ・機器によっては音が片側からしか出ない場合があります。
 - ・ラジオやテレビを接続しているときにリクライニングを動作させると、スピーカーより雑音が生じる場合があります。気になるときは音量を絞ってください。



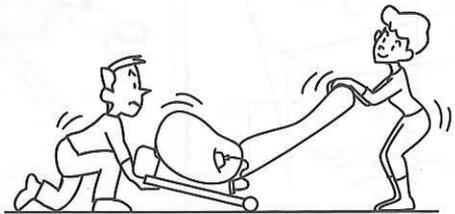
サービスコンセントについて

- 最大120Wまでの機器を接続してお使いいただけます。
120Wをこえる機器を接続するとブレーカーが遮断されます。ブレーカーリセットボタンを押すと復帰します。
 - ・ブレーカーリセットボタンは先が鋭利な物で押さないでください。

本体の移動のしかた

⚠️ 注意	
木床や畳など傷つきやすい床面でのキャスター移動や引きずっての移動はしないこと 床面に傷がつきます。	本体移動後は静かに設置すること 傷の原因になります。
 禁止	 強制

- 背もたれ部の上部を斜め下方方向に押し、座部前側を浮かせてフレームを持って移動させてください。
- 移動するとき床を傷つけるおそれがあります。マット等を敷いてゆっくり移動してください。



「首／肩部」調整・「リクライニング」動作は主電源が入った状態（主電源ランプ点灯）であればリモコンの入／切ボタンを押さなくても作動します。

首／肩部の高さの調整のしかた

上がる

位置調整ボタン「上がる」または「下がる」を押し続け、お好みの位置で指を離します。

下がる

リモコン表示ランプが点滅します。その後、リモコン表示ランプが点灯に変わると動作が開始されます。

- ・首／肩部の高さ調整中はマッサージ動作が中断されます。
- ・リモコン表示ランプが点灯してから7秒間ボタンを押し続けると“ピッピッ”音でそれ以上移動しないことをお知らせします。
- ・位置調整ボタンを押してから動作が開始されるまで、時間がかかることがあります。

体重のかけ方によって首／肩部の位置が最上部又は最下部まで移動しない場合があります。その場合は、体をすこし浮かせて再度調整してください。また、首／肩部の位置を設定しても時間が経つとともに移動する場合があります。

リクライニングの使いかた リクライニングすると首／肩部の位置がずれますので、その都度調整してください。

 警告

リクライニングするときは、うしろに人や物がないことを確認すること
家財を傷めたり、けがの原因になります。



強制

リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足を挟まないようにすること
また、首／肩のもみ玉に身体が押されないようにすること
けがの原因になります。



強制

脚部をさげるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにすること
また、脚部の下に子供や動物がいないことを確認すること
けがの原因になります。



強制

起きる

リクライニングボタン「起きる」または「倒れる」を押し続け、お好みの角度で指を離します。

倒れる

- ・リクライニング中はマッサージ動作が中断されます。
- ・背もたれ部と脚部は連動します。
- ・「起きる」を押すと補助のため背中のエアーバッグが膨らみます。
- ・リクライニングボタンを押すと“ピッピッ”音で動作し、“ピー”音でそれ以上動作しないことをお知らせします。
- ・リクライニング動作中多少不規則な動きがありますが、構造上によるものであり故障ではありません。

マッサージのしかた

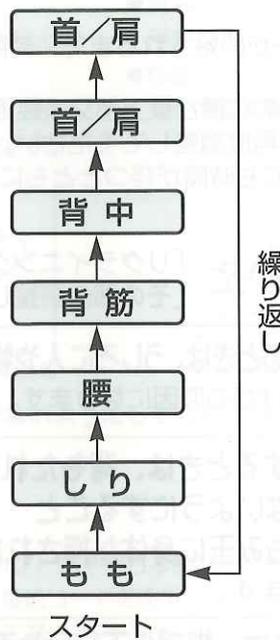
自動コースの内容 ●自動コースには5種類あります。選択ボタンを押すたびに切り替



全身をまんべんなく
マッサージしたい方に

全身コース

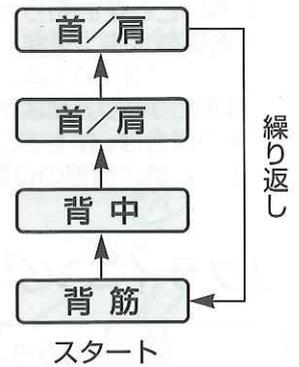
「もも」から「首/肩」までを1サイクルとしエアバッグの膨らむ位置が順々に移動してマッサージします。



上半身のこりが
気になる方に

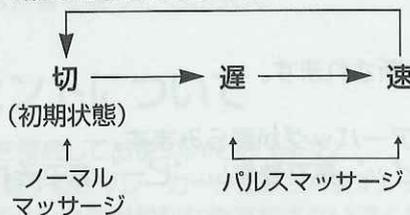
上半身コース

「背筋」から「首/肩」までを1サイクルとしエアバッグの膨らむ位置が順々に移動してマッサージします。



パルスについて 断続的にマッサージするパルスマッサージを行うことができ、
・パルスボタンを押さない状態ではノーマルマッサージを行います。

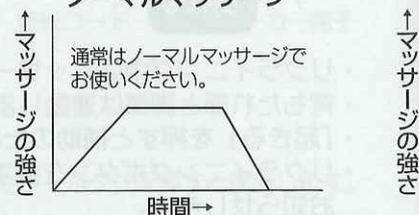
パルスボタンを押すごとに、表示ランプが下の順に切り替わります。



2つのマッサージは、エアバッグの1回の

ノーマルマッサージ

通常はノーマルマッサージでお使いください。



効能・効果

あんま・マッサージの代用

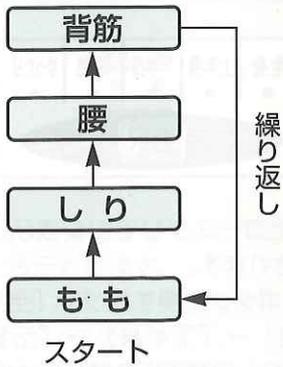
- ・疲労回復
- ・血行をよくする
- ・筋肉の疲れをとる
- ・筋肉のこりをほぐす
- ・神経痛、筋肉痛の痛みの緩和

わかります。

下半身のこりが
気になる方に

下半身コース

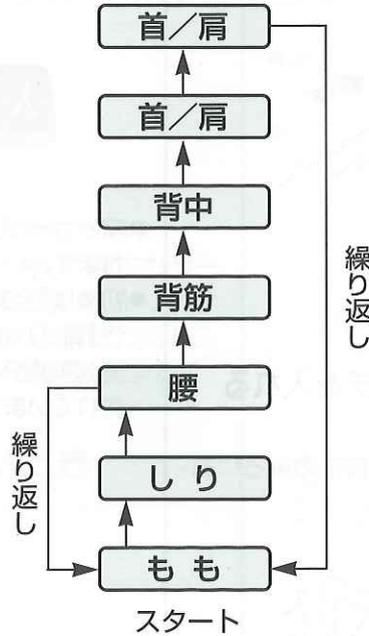
「もも」から「背筋」までを1サイクルとしエアバッグの膨らむ位置が順々に移動してマッサージします。



これから行動しようと
する方に

活動コース

身体機能を安静状態から徐々に活動状態へと導くパルスマッサージが盛り込まれた独自のパターンでエアバッグが膨らみマッサージします。



疲れをとってリラックス
したい方に

ゆったりコース

身体機能を活発な状態から徐々にリラックスした状態へと導くパルスマッサージが盛り込まれた独自のパターンでエアバッグが膨らみマッサージします。

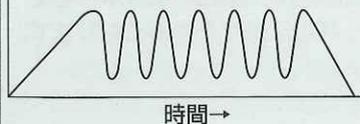
「活動コース」と「ゆったりコース」は、パルスの速さの組み合わせかたが異なります。

「遅」「速」が選べます。

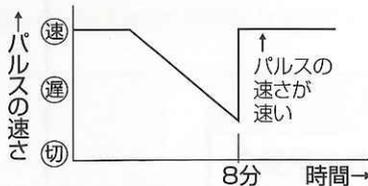
膨らみの中で下図の違いがあります。

パルスマッサージ

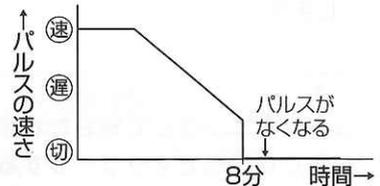
断続的な刺激の変化を得たいときはパルスマッサージでお使いください。



「活動コース」の場合



「ゆったりコース」の場合

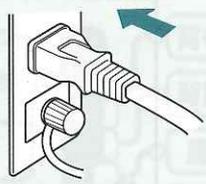


自動コースの使いかた

「全身」「上半身」「下半身」「活動」「ゆったり」の5コースから選べます。

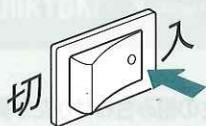
⚠ 注意	使用時間について使い始めのうちは15分以上使用しないこと またポイントモードでの同一箇所へのご使用は5分以内にご使用すること 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。	 強制
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには直ちに使用を中止し医師に相談すること	 相談する

1 電源プラグをコンセントに差し込む



電源スイッチを入れる

- 電源スイッチは椅子の後ろにあります。



- リモコンの主電源ランプが点灯します。

リクライニングして背もたれ部を倒した状態でマッサージすると上半身のマッサージは強くなります。

2 リモコンの入/切ボタンを押す



- マッサージ動作が開始されます。
- 初めは「全身」コース・「強さ」弱・「パルス」切・「脚同時」切の組み合わせで設定されています。

3 コース選択ボタンを押してコースを選ぶ



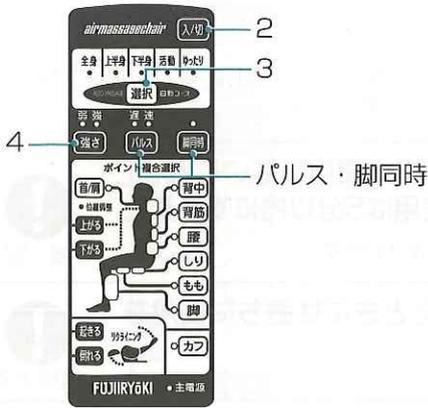
- 選択したコースがリモコン表示ランプに表示されます。
- 「選択」ボタンを押すたびに「全身」→「上半身」→「下半身」→「活動」→「ゆったり」の順で切り替わります。

■パルスマッサージをしたい

パルスボタンを押す



- リモコン表示ランプが点灯し、ノーマルマッサージからパルスマッサージに切り替わります。
- 「パルス」ボタンを押すたびに遅/速/切が切り替わります。
- 「活動」コース・「ゆったり」コースではパルスボタンは受けつけません。
- 「脚同時」が入っているときにパルスを使用すると、パルス感が多少弱くなります。



オートタイマー機能について

- マッサージ開始後、約15分で自動的にマッサージが停止します。
 - マッサージ途中で下記の操作をしたとき、タイマーは「0」から再スタートし、約15分で自動的にマッサージが停止します。
 - ・ 自動コース内での切り替え
 - ・ 自動コースからポイントへの切り替え
 - ・ ポイントから自動コースへの切り替え
- また、マッサージ開始後連続で最大30分になると自動的にマッサージが停止します。

4 強さボタンを押して強さを選ぶ



- 選択した強さがリモコン表示ランプに表示されます。
- 「強さ」ボタンを押すたびに「強」「弱」が切り替わります。

■途中でマッサージを中止させるとき

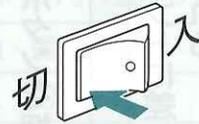
リモコンの入/切ボタンを押す



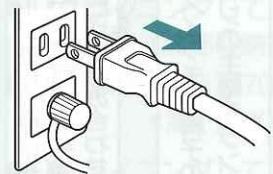
- マッサージ動作が中止されます。
- 「入/切」ボタンを押して再びマッサージ動作を開始すると「全身」コース・「強さ」弱・「パルス」切・「脚同時」切の組み合わせでマッサージを開始します。

5 使い終わったから電源スイッチを切る

- 電源スイッチは椅子の後ろにあります。
- リモコンの主電源ランプが消えます。



電源プラグをコンセントから抜く



■脚を同時にマッサージしたいとき

脚同時ボタンを押す



- リモコン表示ランプが点灯し脚部のマッサージが開始されます。
- 「脚同時」ボタンを押すたびに入/切が切り替わります。
- オプション(別売)または腕・脚用カフ使用時は「脚同時」は使用できません。

お願い

使用中で電源スイッチを切るとエアバッグが膨らんだままになることがあります。電源スイッチをもう一度入れ、エアバッグが縮んでから電源スイッチを切ってください。

⚠注意

ご使用後は電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜くこと

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。



プラグを抜く

ポイントの使いかた

自動コース以外で「首/肩」から「脚」まで7箇所のうちから、お好みの位置を複合して選べます。

⚠ 注意	使用時間について使い始めのうちは15分以上使用しないこと またポイントモードでの同一箇所へのご使用は5分以内にご使用すること 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。	 強制
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには直ちに使用を中止し医師に相談すること	 相談する

1

電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れる

- (電源スイッチは椅子の後ろにあります。)
- リモコンの主電源ランプが点灯します。



2

リモコンの入/切ボタンを押す

- マッサージ動作が開始されます。
- 初めは「全身」コース・「強さ」弱・「パルス」切・「脚同時」切の組み合わせで設定されています。



3 ポイント複合選択ボタンで位置を選ぶ

- 首/肩
- 背中
- 背筋
- 腰
- しり
- もも
- 脚
- カフ

- 選択したポイントのリモコン表示ランプが点灯しマッサージを行っている位置が点滅します。
- お好みに合わせて複数組み合わせることができます。
- 各ポイントボタンは押すたびに「入/切」が切り替わります。
- 選択したポイント順と動作順は異なります。

オプション(別売)の腕・脚用カフをご使用の際は、オプション(別売)の腕・脚用カフの取扱説明書をご参照ください。

オプションの腕・脚用カフをセットせずに「カフ」ボタンを押すと、マッサージを行わずにポンプの作動音のみしますので気をつけてください。

4 強さボタンを押して強さを選ぶ

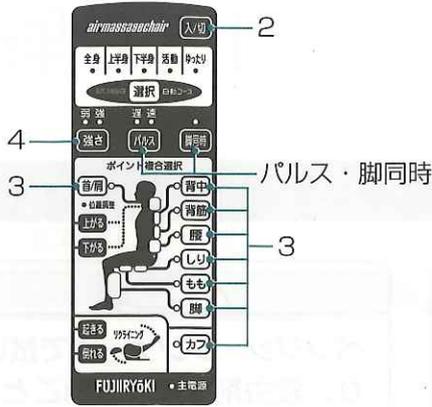


- 選択した強さがリモコン表示ランプに表示されます。
- 「強さ」ボタンを押すたびに「強」「弱」が切り替わります。

お願い

使用途中に電源スイッチを切るとエアバッグが膨らんだままになることがあります。電源スイッチをもう一度入れ、エアバッグが縮んでから電源スイッチを切ってください。

仕様



パルスマッサージをしたいとき

脚を同時にマッサージしたいとき

途中でマッサージを中止させるとき

5

使い終わったら電源スイッチを切り、
電源プラグをコンセントから抜く。
(電源スイッチは椅子の後ろにあります。)

●リモコンの主電源
ランプが消えます。

品名	エアーマッサージチェア	
形名	AM-226	
定格	電源	AC100V 50-60Hz
	定格時間	30分
	消費電力	82W
オートタイマー	約15分	
機能	「コース」：全身、上半身、下半身、活動、ゆったり 「ポイント」：7箇所(カフ除く)	
強さ	強・弱(2種類)	
脚同時	入・切	
パルス	遅・速・切	
椅子生地	ポリエステル100%	
リクライニング角度	約115~155度 無段階(電動リクライニング)	
寸法	●リクライニングしていない時(脚部収納) 約幅760mm×奥行1070mm×高さ1060mm	
	●リクライニングしている時(脚部水平) 約幅760mm×奥行1610mm×高さ740mm	
質量(重さ)	約34kg	
電源コード	約2.3m	
リモコンコード	約1.4m	
付属品	アース線	
医療用具許可番号	14BZ 0355号	

⚠注意

ご使用後は必ず電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜くこと

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。



お手入れと保管

お手入れ

⚠️ 注意

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと

また、濡れた手で抜き差ししないこと

感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く

⚠️ 注意

ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤をかけないこと

感電・引火の原因になります。



禁止

布 部

布地の毛が部分的に倒れて、光沢にムラが出ている場合には、毛の流れ方向にそってブラシ等で整えてください。

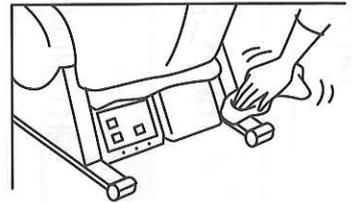


布部の汚れは、中性洗剤または衣服専用のシミ抜き程度のものでブラシ洗浄した後、水を含ませた布で拭きとり、自然乾燥させてください。(使いすぎると布地を傷めることがあります。)



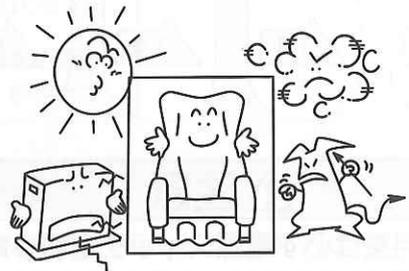
プラスチック・パイプ部

中性洗剤を含ませた布で拭いてください。



保 管

- 汚れやほこりをとった後、湿気の少ない所に保管してください。(カビやシミの原因になります)
- 直射日光が当たる所、ストーブなどの近くで直接高温になる所はさけてください。(布地の変色・変質の恐れがあります)



修理サービスと保証

修理サービスを依頼する前に

使用中に異常が生じたときは次の点をお調べください。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解
や修理・改造を行わないこと

発火したり、異常動作してけが
をすることがあります。



分解・修理禁止

こんなとき	原因	対応のしかた
動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが抜けていませんか ●椅子の電源スイッチが「切」になっていませんか ●リモコンの「入/切」ボタンを入れましたか ●タイマーがはたらき、停止した状態になっていませんか 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントへ入れてください ●椅子の電源スイッチを「入」にしてください ●リモコンの「入/切」ボタンを押してください ●もう一度リモコンの「入/切」ボタンを「入」にしてください
リモコンが動作しない		<ul style="list-style-type: none"> ●椅子の電源スイッチを一旦「切」にし、再び「入」にしてください
背もたれ部のエアバッグが膨らまない または、膨らみが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ●ホースが折れ曲がったり、ねじれていませんか ●ホースがしっかりと取り付けられていますか 	<ul style="list-style-type: none"> ●ホースをまっすぐにしてください ●ホースをしっかりと取り付けてください
サービスコンセントに差し込んでも動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーカーが遮断されていませんか 	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーカーリセットボタンを押してください

修理サービスについて

上の表でお調べいただいても異常があるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

このとき、形名AM-226とお買い上げ時期をお知らせください。

その他ご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くのフジ医療器サービス網にご相談ください。

- 自悠席の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にお使いになったときの故障は保証期間内でも原則として有料修理になります。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。

保証（保証書）について

この自悠席には「保証書」がついています。

- 保証書は、必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになったうえで大切に保管してください。
- 万一、故障したときには、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたします。
- 保証期間…お買い上げの日から1年間です。